

日 刊

# JP 新東京

No.1787

2016年  
3月1日(火)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

## 第7回執行員会開催

# 2016春闘勝ち取ろう！

組合員の声を聞き、そして成果と信頼を…

2月25日(木)局内応接室において、第7回支部執行委員会を開催しました。当日は、研修や家族の看病等もあり20名中14名の参加で行いました。

冒頭、荒牧支部長より、2月7日に東京北部郵便局で開催した支部委員会は、受け入れに関係した方々には多大な負担をかけたしまったが、実際に見聞きさせてもらった私たちは貴重な経験をさせてもらった。各分会の参加者の皆さんには、是非とも、北部

の状況を知らない組合員の皆さんに教えて欲しい。そして、北部に行つた仲間も元気で頑張っていることを伝えて欲しい。更に、3月10日(木)は退職者の会と共催の「忘れてはならない東京大空襲」、3月11日は忘れることのない東日本大震災から5年と平和な世の中、安心・安全な社会を考える月となる。風化させない取り組みの重要性を執行委員一人ひとりが再認識し、組合員の皆さんに伝えて欲しい。また、なんば後援会カードの集約

率が、あまりにも低調。きちんと声かけ出来ているのか疑問だし不安。16春闘署名や奨学金署名も同様。組合員の皆さんに声をかけ、そして、聞くのが役員の使命。春闘署名は3月1日、後援会カードも3月末と期間が切迫している。今春闘では、正社員・月給制ともに6000円のベースアップ、正社員一時金4.3月、時給制については時給40円、更に今回は、期間雇用社員の一時金等の充実を図るよう新たに要求している。パートナー組合員の皆さんが聞いてなかった、知らなかったことということがないよう確認と取り組みの徹底をするよう挨拶がありました。

引き続き第5回支部長・書記長(第1回支部代表者)会議の報告となり、第13回支部委員会で支部委員からでた意見を、一通り反映することができたこと、特に要員問題については東京全体の課題であり定着率向上、離

職率低減は労使双方が知恵を出し合い取り組むべき課題であること、郵便内務に新規採用がないことから正常な職場形成の観点からも採用すべきであること、更に65歳定年制が計画されているが、早い段階での給与カットとならないよう生涯賃金の引き上げを含め求めていることなどの説明がなされました。

更に、支部代表者会議で要請された行動の報告がありました。ひとつは、ユース中心の取り組みである「きずな」の旗に想いをのせて「行動、ひとつは、女性組合員を中心とした「花咲く応援メッセージ」行動への理解と4月末までの確実な取り組み要請でした。今後、支部又は分会役員を通して対象組合員の方々にはお願いにあがりますのでご協力をお願いします。

その後、3月以降第8回支部大会までのスケジュールを全体で決定・確認しました。4月3日(日)には恒例の牛久シャトーカ

ミヤにおいて花見を開催、5月15日(日)には第14回支部委員会、5月29日(日)には春の江東区一斉清掃、8月28日(日)には第9回支部大会となる予定です。花見レク及び一斉清掃は、多くの組合員の参加をお願いします。

更に、2月7日に開催した第7回支部委員会の評価・反省、意見されたポイントについて現状確認と今後の取り組み共有、難波行動現状把握と今後の取り組み強化について意識統一、仲間を増やす行動の現状と今後の行動に対する意思一致、相互扶助である共済制度についての理解促進と加入者拡大に向けた行動計画の共有、更に今回は特別議論テーマとして「労災防止」を議論、労働災害及び保証制度について知識の向上、そして、出席した執行委員それぞれから防止するためにはすべきことを意見しました。

あつてはならない事故が起き

た区分機扉にセンサーが取り付けられ開けると停止するようになりました。ロールパレットの扉を固定するパレットフックも配備されているようです。労災根絶は労使双方だけでなく働く私たち一人一人にとつても最重要課題です。きちんとした形で求めれば可能なことであれば速やかに改善していくはず。意見を持ち寄り、労災事故防止のために職場改善していきましょう。組合員が仕事に全うできるような職場環境を絶対に作っていきましょう。会社も、どんな小さな意見にも耳を傾け、安全な職場環境づくりを徹底してください。

午後開催した支部執行委員会は、あつという間に時間が過ぎ延長しての終了となりました。



日 刊  
**ア 新東京**

No. 1788

2016年  
 3月2日(水)

日本郵政グループ  
 労働組合  
 新東京支部  
 広報部

03-5606-6784  
 内線 4353

**中央連協宿泊拡大幹事会**  
**「1日かんばんの宿 勝浦」**

2月13日(土)～14日(日)  
 において、「第4回中央連協宿泊  
 拡大幹事会」が、かんばんの宿  
 勝浦で行われ、新東京支部から  
 は荒牧支部長・石井執行委員・  
 村野執行委員の3名が参加しま  
 した。

泊事業・島しょ・輸送など17  
 支部で構成されており東京地本  
 最大の組織です。  
 今年度から、荒牧支部長が中  
 央連協議長となり、冒頭「遠い  
 ところまで、ご苦勞様です。委  
 員長より先に挨拶ということ  
 緊張してはいますが、中央連協が  
 東京地本を引っ張っていただけるよ  
 う頑張りましょう」とあいさつ

があり、続いて  
 山内委員長より  
 「私も中央連協  
 出身なので、共  
 に頑張りましょ  
 う」とあいさつ  
 をいただきました。  
 その後、前期支部活動の評価  
 ・反省を各支部ごとに発表し、  
 なんば必勝に向けた今後の予定  
 を確認し1日目を終了しまし  
 した。  
 2日目は、天候不良により電  
 車が止まるといふことで、  
 急ぎよ高速バスで帰ることにな  
 り、集中オルグ期間の始まる組  
 織拡大について議論し、早めの  
 終了となりました。



(1)

## 野球サークル『新東京』 2016年 活動予定

①3月23日(水)→練習

10:00~14:00 夢の島野球場 11面

②4月6日(水)→練習

10:00~14:00

③4月20日(水)→練習

10:00~14:00



④4月23日(土)→練習試合

※グラウンドが取れたら、本社と練習試合を予定。

⑤5月11日(水)→練習

10:00~12:00 (大会前なので軽く調整)

☆5月18日(水)→中央連協大会

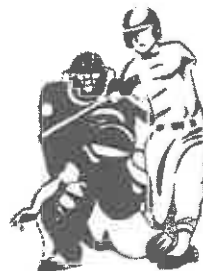
⑥6月1日(水)→大会予備日or練習

⑦6月15日(水)→練習

10:00~14:00

⑧7月13日(水)→練習

10:00~14:00



⑨8月24日(水)→練習

10:00~14:00

☆初心者大歓迎~!

体を動かしたい方など、参加をお待ちしてます!!

〔投稿〕続けることに意義がある？ 被災地支援

## 東日本大震災の被災地の学校のために、 ベルマークを寄贈しました。 その12

組合員の皆さんこんにちは。昨年に引き続き、今年もJR東日本の企画「ウルトラマンスタンプラリー」を全駅制覇してきた、ウルトラマン好きの【猫舌】です。右写真は、私が最後にスタンプを押した、常磐線の取手駅の駅員が作成したPOPです。カワイイですね！ …っと、今回はそんな自慢話ではなく、4ヶ月に1度の恒例、12回目になる、東日本大震災寄贈ベルマークの寄贈の報告です。



東京北部局が開局してから、回収した枚数・点数共に落ち込んだ事が続いたのですが、前回、昨年11月の報告後、有志でまとまった枚数を下さった方が相次いだため、今回は久しぶりに充実した枚数になりました。

今回、2015年10月～2016年1月末日までに回収したベルマークの内訳は、

協 賛 会 社	21社
枚 数	532枚
点 数	783.8点

でした。今回は、裏面に詳しい点数表を掲載しますので、ご覧下さい。

次回は、2016年2月～5月末日までに回収したベルマークを集計します。ご協力、よろしくお願ひします。

## 2015年10月～2016年1月に回収したベルマークの内訳

ベルマーク番号	04	日本水産	...	50枚	51点
ベルマーク番号	07	キューピー	...	53枚	160点
ベルマーク番号	09	エスピー食品	...	8枚	20.6点
ベルマーク番号	10	クレハ	...	21枚	66.5点
ベルマーク番号	20	住友スリーエム(キッチンスポンジ)	...	5枚	9.3点
ベルマーク番号	23	ファミリーマート	...	46枚	48.5点
ベルマーク番号	25	明治	...	38枚	38点
ベルマーク番号	26	森永製菓	...	72枚	61点
ベルマーク番号	35	日清食品	...	45枚	35点
ベルマーク番号	36	成田食品	...	4枚	1.2点
ベルマーク番号	37	牛乳石鹸共進社	...	3枚	3点
ベルマーク番号	43	東芝	...	5枚	18点
ベルマーク番号	46	日本水産(冷凍食品)	...	5枚	17点
ベルマーク番号	54	キリン・ビバレッジ	...	65枚	69点
ベルマーク番号	55	クツワ	...	2枚	9点
ベルマーク番号	57	ロッテ商事	...	10枚	15点
ベルマーク番号	65	ふじっ子	...	19枚	39点
ベルマーク番号	77	湖池屋	...	34枚	42.7点
ベルマーク番号	83	味の素	...	30枚	62点
ベルマーク番号	85	小倉屋柳本	...	12枚	12点
ベルマーク番号	93	石井食品	...	5枚	6点

計

21社 532枚 783.8点

(ひとりごと)

あの東日本大震災から、もうすぐ5年です。

私たち東京の人間にとっては、帰宅難民・物流の混乱・原発事故による計画停電・液状化現象などありましたが、回復した今では、忘れかけた災害になりつつあります。

でも、津波や原発事故の被災地では、再建の道半ばです。常に震災を忘れずに…は、なかなかできませんが、時折3・11を振り返って、あの時の苦労、今も続く被災地の苦労に思いを馳せてみましょう。



# 地本女性フォーラム

## 女性のつどい

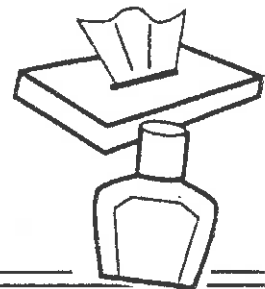
二月二十一日(日)、新宿にある東京都議会議事堂で、地方女性フォーラム主催の女性のつどいが開催され、新東京からは五名が参加してきました。

午前中は、まず始めに山内委員長からあいさつ

をいただき、次に、郵愛の方がきて、がん保険の必要性についての話しがありました。その後は、時間の関係でざっとでしたが、小林副委員長から、なんば選挙の話しなどがありました。

午後からは、リハビリ

メイクの第一人者、かづきれいこ先生を迎えての講習が始まりました。病氣やケガなどでできた傷やあざなどを、化粧品で隠すだけでなく、精神面も含め、社会復帰までを支援するためのものだそうので、ご自身の体験から、色々と勉強してうまれたのが、リハビリメイクだそうです。メイクは、時間がたつにつれ、くずれていきますが、かづき先生のメイクは、夜までくずれない



いそうです。メイクに全然興味がない私でしたが、講和はすごくおもしろく、ずっと聞き入っていました。実践では、まず、顔のマッサージの仕方を書きました。実際に顔半分だけやってみて、鏡で確認してみると・・・。なんでことでしょう！顔のたるみが減り、引き締まってるではありませんか！普段の顔マッサージがいかにも違っていたか、いい勉強になりました。他にも、メイクやり方や、まゆ毛の書き方などを色々教わり、き



れいになれたあげく、お土産もたくさんいただき、一日でした。午前中からと長かったです、参加された皆さん、お疲れ様でした。今回、残念ながら参加できなかった皆さん、次回はずひ参加して下さい。

## 医療共済 マイガードに入ろう 加入随時募集中

割安な掛金の医療共済です。補償額が入院1日、3千円、5千円、1万円から選べます。医療に関する保険に加入していない人はまず入っていた方がよい共済です。入院、手術や骨折、1日入院なども対象となります。病気が発見されてからでは加入できませんので、検査を受ける前に加入しておきましょう。深夜勤での疲労の蓄積は思わぬ病気を引き起こします。ぜひとも検討を…。  
詳しくは組合役員まで…



日 刊 新東京	No.1791	2016年3月7日(月)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

参議院議員 なんば奨二 メールマガジン ☆

つなげよう 絆 心ひとつに

◇ 国民生活にとって深刻な二つの「マイナス」

気になる最近の「マイナス」。その一つは、物価の伸びよりも賃金が上回っているかどうかを表す実質賃金が2015年もマイナスとなり、4年連続で暮らしの底上げとならず、国民の生活は上向いていないという結果です。昨年の賃金の伸びは前年より0.1%増加しましたが、消費者物価は前年比1.0%となったことから、物価の上昇に賃金が追いついていない状況となっています。

来年の消費税再引き上げを考えると消費の落ち込みも想定される場所で、物価の上昇と消費増税分を上回る賃金の引き上げがない限り、政府のめざすデフレ脱却も、景気の好循環も、GDP600兆円も達成は困難でしょう。

もう一つは、先月末に日銀が決定した「マイナス金利政策」です。これは銀行が日銀に預ける当座預金の金利をマイナスにすること。銀行からの貸し出しを促進して経済の活性化を狙ったものですが、金融市場は大混乱となり、目論んだ円安・株高は円高・株安へと逆効果の現象となりました。

長期金利の引き下げから住宅金利などが下がる効果はあるものの、預金金利の引き下げや保険料の引き上げなど国民生活には深刻な影響が及ぼされることとなります。日銀総裁は銀行などに預ける預金のマイナス金利は否定していますが、信頼できる発言とは言えません。

幻想を与え続けたアベノミクス。金融経済政策の限界が明らかになった今、富の公正な分配や税の公正な配分を通じて国民生活の「安定・安心」を図る中から、国内消費の拡大からの成長を目指すべきです。消費増税の先送りも現実的な様相を呈してきた予感もします。

## 慰霊碑「哀しみの東京大空襲」供養式 3月9日(水)10時00分～

日時:2016年3月9日(水)午前10時より

場所:東叡山現龍院「哀しみの東京大空襲」慰霊碑前  
(寛永寺輪王殿脇)

- あいさつ 海老名香葉子、林家正蔵、林家三平、他
- 慰霊の集い 寛永寺長騰 浦井正明導師ほか

組合の動員ではありませんが東京大空襲犠牲者慰霊の集い  
です。お時間がありましたら、足をお運びください。屋外で寒  
いため防寒具は忘れずに…。

## 平和の母子像 「時忘れじの塔」記念式典 3月9日(水)11時30分～

日時:2016年3月9日(水)午前11時30分より

場所:上野公園いこいの広場内・清水観音堂脇

- あいさつ 海老名香葉子、林家正蔵、林家三平、他
- 参加者一同黙祷 ●その他 平和のイベント
- 歌/演奏:台東初音幼稚園の皆さん、台東区立根岸小学  
校の皆さん、台東区立忍岡中学校の皆さん、ほか

組合の動員ではありませんが東京大空襲犠牲者慰霊の集い  
です。お時間がありましたら、足をお運びください。屋外で寒  
いため防寒具は忘れずに…。

【「時忘れじの集い」とは…】

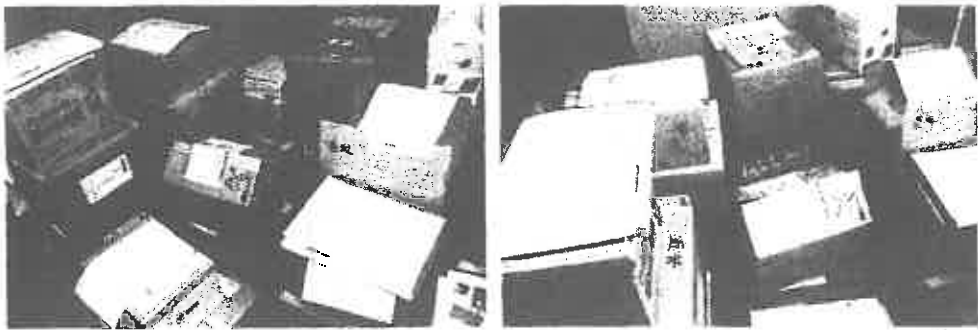
1945年3月9日未明“一夜にして下町一帯が火の海と化し十  
万余名の命を奪った日”と“平和の尊さ”を語り継ぐ、東京大  
空襲供養式と記念式典です。海老名香葉子が発願/主催とな  
り執り行い今年で12周年を迎えます。

## 16 春闘実現に向けた春闘署名 本部へ続々到着

3月4日を集約日として取り組みを要請していた2016春闘署名は、106,678枚、271,070筆が本部へ到着している。(3月4日現在)

本部は、3月9日までに到着した署名を、3月10日に会社へ提出するべく準備を進めている。

すべての組合員が参加する署名行動で、要求実現に向けて闘おう！



新東京支部 春闘署名集約結果

484枚 828筆

ご協力ありがとうございました！

# 牛久バーベキューレクのご案内

今年も恒例の牛久バーベキューレクを行います。

局前からのバスを用意してありますので、参加を希望される方はなるべく早めに各分会役員までお申し出ください。

**日時 : 2016年4月3日(日)**

**場所 : シャトーカミヤ(茨城県牛久市)**

**会費 : 2000円**

**(OB・家族・友人、1000円、子供無料)**

**社員登用試験に合格された方は無料です!**

**集合 : 新東京郵便局前 9:00(出発9:30)**

**現地着 11:00予定**

**帰りのバスは、新木場駅前・局前・東陽町駅前・  
錦糸町駅前のいずれかの下車となります。**

第12回 JP労組「退職者の会」東京主催

# 「忘れてはならない!東京大空襲」 2016東京平和集会 明日3・10

1945(昭和20)年3月9日深夜から10日未明にかけて東京の下町を襲った米軍の焼夷弾爆撃により火の海となり一瞬のうちに10万人以上の命が奪われました。100万戸の家屋が焼失、多くのひとがけがをして、親を亡くした子どもたちが戦災孤児になりました。東陽町駅周辺も焼け野原となり東陽公園にも犠牲者4000名近くを一時埋葬していました。

あれから70年…安倍自民党政権は、安保法強行採決、集团的自衛権行使の合憲化、海外武器輸出、沖縄米軍基地を拡張し機能強化、自衛隊の海外出動促進、今夏、参院選後には平和憲法を改正して9条破壊を狙っています。日本を「戦争の出来る国」にさせようと動き出しています。戦争政策推進へのきな臭さがただよってきています。

また、国民の意見を聞かない、数の力による民主主義への暴挙は許されるものではありません。

新東京支部としては戦争政策に反対するためにも、JP労組「退職者の会」東京主催の第12回「3・10忘れてはならない!東京大空襲」東京平和集会に現退一体で取り組んでいきます。みんなで参加しよう。



東武線 隅田川鉄橋

## 第12回JP労組「退職者の会」東京主催 東京平和集会

日時:2016年3月10日(木) (昼食を軽く食べてから参加しましょう)

集合:12時00分 集合写真:12時30分

場所:東京都慰霊堂(墨田区横綱1丁目)

集会:みどりコミュニティセンター(200名収容可能)

墨田区緑3-7-3 13時20分~終了16時00分予定

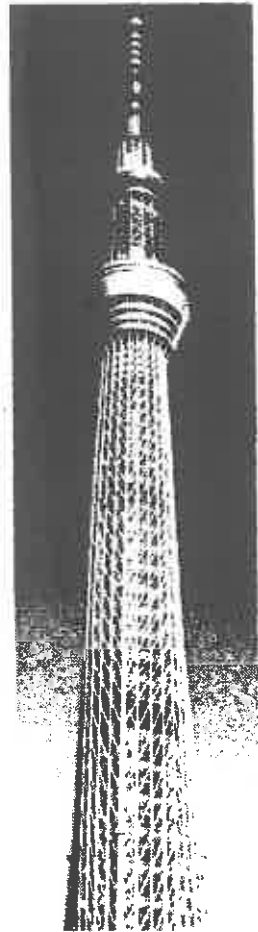
## 東京スカイツリーと東京大空襲

★眼下にひろがる下町一帯は、東京大空襲で一面焼け野原となり、多くの人々が亡くなった場所です。スカイツリーのある今の墨田区押上や業平周辺も空襲で焼かれました。

★スカイツリーのそばを流れる北十間川は、旧中川と隅田川を結ぶ運河です。そこに架かる橋は、スカイツリーを眺めるスポットになっていますが、東京大空襲のとき、この川は、炎に追われ飛び込んだ人々の遺体で埋め尽くされました。

★北十間川で遺体収容にあたった星野ひろしさん（当時14歳）によれば、下町の実業学校生が数百人も動員され、軍隊や警防団とともに、終戦の日まで遺体収容と焼け跡整理を行ったそうです。そのとき見た凄惨な光景を、星野さんは語り続けています。

★押上の飛木稲荷神社（墨田区押上2-39-6）では、樹齢500年以上の被災イチョウが、空襲の惨禍を伝えています。



### 東京スカイツリー

最寄り駅：東武スカイツリーライン

「とうきょうスカイツリー駅」

都営浅草線・半蔵門線「押上駅」

JP労組女性フォーラムの皆さんへ

花咲くなれば応援メッセージで



大きな花を咲かせよう！



女性組合員に花びらへの応援メッセージ記入を

お願いに行きますのでご協力ください。

## サブロクって何？

日頃耳にすることは多くても、三六協定って何？と問われてきちんと答えられる人は意外と多くない気がします。

三六協定とは、労働基準法 第36条を法的根拠として労使間で結ぶ協定で、法定労働時間を越えて労働させたり、休日に労働させたりするためには労組または労働者の代表者と書面にて締結することが必要とされています。

本来は労働基準法違反となる法定時間外労働や休日労働が可能になるといっても、際限なくさせられる訳ではありません。労使間で定めた上限の時間を越えて労働させれば、それは労基法違反となります。

また、限度を定めた時間外労働が許されるとはいえ、残業代の支払いが免除されるわけではありません。我々労働者は、働いた分だけ手当が支払われることとなります。

こうした意味で、我々労働者にとってはもちろんのこと、会社側にとっても重要な意味を持つのが三六協定なのです。

### 郵便局で結ばれる三六協定

- ・ 1日の限度時間 . . . 4時間
- ・ 2か月の限度時間 . . . 81時間
- ・ 2週間の限度時間 . . . 35時間
- (「自動車を運転する業務」に携わるもののみ)
- ・ 1年間の限度時間 . . . 360時間

三六協定では、時間外労働の限度時間だけではなく、非番日労働・休日労働の回数についても定められています。

協定期間（2か月）	非番日労働	休日労働
4・5月	2回	3回
6・7月	2回	3回
8・9月	2回	3回
10・11月	2回	3回
12・1月	3回	4回
2・3月	2回	3回

---

## 本日 3/10、東京大空襲 平和集会です！

各分会で平和を願って折っていただいた千羽鶴ですが、1000羽を超える鶴が集まりました。折り鶴集約担当者がうれしい悲鳴をあげておりました。

**ご協力、大変ありがとうございました！**

完成した千羽鶴は大切に会場へ持っていきます。

---



日 刊 新東京	No.1795	2016年3月11日(金)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

## 震災から5年

2011年3月11日午後2時46分、突如東日本地域を襲った大きな揺れやその後東日本沿岸を襲った津波は各地に甚大な被害をもたらしました。1万8,000人を超す死者・行方不明者を出した東日本大震災は、多数の犠牲者や損害だけではなく、それまでの我々の価値観を変えてしまうほどの大きな衝撃をもたらしました。

あの日、深夜勤務の間で寝ていた私は、異常な揺れを感じて飛び起きました。寝ぼけた頭でまずやったことは、とりあえず購入したばかりの液晶テレビを押さえながら揺れが収まるのを待つ事でした。ほどなく妻と子供が幼稚園から「すごく揺れたね～」と帰ってきました。その時点では、事の深刻さには気付いていませんでした。その後テレビで報道されるニュースから目が離せませんでした。

その夜の出勤時の光景は異様でした。人の群れが黙々と自分とは反対方向に歩いていました。やっとの事で局に到着すると、帰るのをあきらめて休憩室にとどまる人も何人かいました。職場は混乱を極めました。翌日には福島第一原発の原子炉建屋が爆発しました。金町浄水場の水道水から乳児の飲み水としての基準を越える放射性ヨウ素が検出されたという報道に妻が恐怖し、ミネラルウォーターを求めて走り回りました。被災地の悲惨な光景や遺族の悲しみを知り、時おり涙したこともありました。

あれから5年が経ちました。東京で暮らす私は、時の経過とともに日常を取り戻し、今ではあの日の事や被災地の現状に考えが及ぶ事がほとんどありません。しかし、最近の震災関連の報道に触れ、現在も18万人以上もの避難生活者があり、いまだに6万人以上が仮設住宅で生活している事や、風評被害に苦しむ人々がいる事をあらためて認識しました。

東日本大震災は我々から多くのものを奪っていきました。命を落とした人、家や故郷を無くした人、あの日を境にすべてが変わってしまった人....

しかし、あの出来事が私たちに残したことも何かあるはずです。震災そのものや、事前の備えが不足していたがための犠牲や原発

事故はもう取り返しのつかない事です。が、少なくともあの日以降、これから何をやるのか、我々は自分で選ぶことができます。

あの日を経験した自分が今後どのように生き、何をやるべきなのか、私も私なりに考え、行動していきたいと思えます。

最後に、震災で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族や、今も歯を食いしばって頑張っている方々が、希望を持って明日に向かって歩いていかれることを、心から願ってやみません。

2月27日（土）に、主婦会館プラザエフ（四ツ谷）において「第2回共済サポーター養成講座」が開催されました。新東京支部からは滝原執行委員と、2 特分会の入澤が参加しました。講座の目的は、支部・分会における共済推進体制の強化及び世話役活動の活発化を目指して、組合員に最も近い分会・支部に一人でも多くの共済ファンをつくり、共済活動の裾野を拡げるために、共済活動のサポーターとなれる人材を育成するものです。

始めに地本代表からあいさつがあり、組織拡大への働きかけや共済活動への感謝の言葉をいただきました。

また、7月に予定されている第24回参議院議員選挙でのなんば奨二議員の再選に向けた応援活動に関する話もありました。

その後、JP 共済生協と(株)郵愛それぞれ代表の方からあいさつをいただき、早速講義が始まりました。

今回の養成講座は、共済に関する基本的な知識を習得する目的から共済商品の説明に入る前に共済制度と目的というテーマでの講義がはじめに行われました。そこで特に印象に残った話が、組合に加入したら総合共済にも加入していると勘違いしている組合員が多く、結婚祝い金やお見舞い金の申請をして初めて共済に加入していないことが分かり受取ができなかった例が散見されるという話でした。

その後、総合、交通災害、年金、生命、自動車、医療、がん etc と盛りだくさんの共済商品に関する講義がありました。本当に数多くの商品があることにまず驚き、保障内容も他と比べて全く遜色がなく、むしろどれにおいても団体割引が適用されていて個人的に申し込むよりも随分経済的負担を抑えられることがよくわかりました。

朝9時半から17時近くまでみっちり講義を受けたあとは、お楽しみ(?)の懇親会が行われました。ゲーム大会が行われたり、他の支部の方々との意見交換なども出来、大変有意義な1日となりました。

日刊  
**ア新東京**

No. 1796

2016年  
3月14日(月)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

東京大空襲七十一年 不戦を誓う

## 七十一年前の悲劇を繰り返さない

海老名香葉子さん「時忘れじの集い」

落語家の故・初代林家三平さんの妻でエッセイストの海老名香葉子さんが主催している「時忘れじの集い」に出席してきました。

三月九日、小雨が降る肌寒い中、上野公園の会場に向かいました。七十一年前もこのように寒かったと言います。

慰霊碑「哀しみの東京大空襲」と平和の母子像「時忘れじの塔」は二〇〇五年、空襲で両親らを失った海老名香葉子さんが私費を投じて建て、提唱して、式典を二〇〇五年からおこなっているものです。

式典は息子の林家正蔵さんの

ユニークなあいさつで始まりました。

そのあと台東区の中学生、小学生たちが平和を願って朗読と歌を披露してもらいました。

また、次女の歌手泰葉さんが世界の子供たちと「ハンド・イン・ハンド」を献歌しました。

海老名香葉子さんは、「大空襲で亡くなった方々を供養したいと思って、家族の手作りで始まったこの式典も輪が広がって、たくさんの方が来ていただくようになった。」

「戦争はしてはいけないという思いを、次の世代に引き継いでいつてほしい。伝えていくこと

が戦争を体験した者の使命」  
「私は今年で八十三歳ですが、  
あと三十年生きて、胸を張って  
訴えていきたい」と挨拶をしま  
した。

ユーモアもまげながら非常に  
感動的な訴えでした。

参加していた漫画家のちばて  
つやさんからは「私も中国から  
の引き揚げ者で、同じく死線を  
くぐってきた。戦争体験を海老  
名さんと一緒に伝えていきま  
い」と挨拶をしてもらいました。

このように充実した慰霊の取  
り組みに参加できて良かったと  
思います。あまりにも寒いので

終了後この思いをうちに込めて  
浅草に身体を温めに向かいまし  
た。(W)

## 語りつごう



## JP労組新東京支部退 職者の会幹事会をおこ ないました。

三月一〇日

この間のとり組みと今後の確  
認を中心におこないました。

・今年退職する人に退職者の会  
加入のとり組みの報告。

・会費未納者と納入手続き。住  
所変更などのデータ変更。

・なんば将二さんの後援会加入  
者の拡大をめざす。

・JP東京大集會に総力でとり  
くんでいくことを確認。

六月一八日 江東文化センター  
六月一九日 ベルサール飯田橋

ファースト

・次回の幹事会は四月二九日の  
ミーデーの前段でおこなうこと  
確認して、東京大空襲慰霊・平  
和集會をおこなう領国横網公園  
に全員で向かいました。

(新東京退職者の会)

日 刊	<b>JP新東京</b>	No.1797	2016年3月15日(火)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
		03-5606-6784	内線 4353

## 到底受け入れられない二次回答に徹底抗議！ ～さらなる抗議行動を強く要請～

### <二次回答の主な内容>

- ◆ 後年度負担となるベアは困難
- ◆ 正社員一時金、年間「3. 9月」
- ◆ 期間雇用社員に、従来の一時的制度に基づく支給とは別に、2016年度に限った措置として定額を上乗せ支給（具体的額等は別途）
- ◆ 新幹線等通勤者の通勤手当上限引上げ
- ◆ 期間雇用社員の無期労働契約への転換取扱い1年前倒し

本部は、3月10日に示された一次的な回答を押し返し、抗議行動等の後押しを支えに、全力で再考を求める交渉を展開しています。そうしたなかで会社は、本日、二次回答を示してきました。

「新幹線等通勤者の通勤手当上限引上げ」と「期間雇用社員の無期労働契約への転換取扱い1年前倒し」については、一定、要求に沿った回答を示させることができましたが、「ベアは困難」と「一時金3. 9月」との回答は到底受け入れられるものではなく、あらためて強く再考を求めています。また、期間雇用社員の処遇改善についても、一時金への上乗せ支給は具体的な内容が別途とされており、そのまま受け入れられる回答ではなく、無期労働契約への転換取扱い時期については、さらなる前倒し等が必要と認識しています。

本部は、いよいよ最終盤を迎えるなかで、経済要求に係わる不誠実極まりない回答が示されてきたことに強く抗議し、あらためて交渉の強化をはかっていくこととします。

今後はまさに、ギリギリの攻防が続きます。組合員の切なる声を会社にぶつけるための抗議行動を、あらためて強く要請します。

# 交通災害共済に加入しよう!

1口、年間550円からの安心共済である交通災害共済。交通事故はもとより、駅構内でのケガや道路通行中の落下物など、不慮の事故にも対応しています。年齢や健康状態は一切関係なく、だれでも加入できる共済です。

業務中の「交通事故」にも対応。自転車に頻繁に乗る人や、小さなお子様がいる方におすすめの共済です。

免責期間が自宅療養4日以上となっていますので、加入の時にはパンフレットをよく読んで下さい。基本4口で年間2,200円をおすすめします。加入は随時受け付けています。

詳しくは組合役員まで…

## お支払い例 Aさん

- ・交通災害共済4口加入
- ・医療共済(マイガード)10,000円口加入
- ・総合共済加入



Aさんが職場からの帰宅途中に自転車で転倒し救急車で搬送された。診断の結果、左ひざを骨折しており事故日から1カ月半(45日間)自宅療養した。

### ・交通災害共済

- ①自宅療養(7日以内) 一律5,000円×4口 20,000円
- ②自宅療養(8日以降) 500円×4口×38日 76,000円

### ・医療共済(マイガード)

- ③特定傷害保険 100,000円

### ・総合共済

- ④30日以上 の傷病 30,000円



226,000円の給付を受けました。

投稿(1)

## 安心できますか？ 安否確認

3・11東日本大震災から5年がたちました。5年前、携帯の緊急地震速報の音がしきりに鳴り、耳について離れなかった人は多いと思います。

このたび、ようやく本社が従業員の「安否確認システム」を導入しました。セキュリティに定評のあるS社に運用を委託したもので、災害発生時に社員・ゆうメイトの安否状況を速やかに把握・確認できる必要性から、もっと早く導入してほしかった、良いシステムだと思います。

今回問題にしたいのは、その周知方法です。

2月16日からの周知では、安否確認システムへの登録は、あくまでも「任意」でした。

その後、2月末までの締め切りまでに登録した人数の割合が少なかったので、「任意」から「要請」に変わりました。しまいには、登録人数が増えないためか、

- ・毎日、登録するまで登録を迫る、のはまだいい方で、
  - ・本来、職場に持ち込んではいけないことになっている携帯を、便宜持参させて登録をさせたり、
  - ・(ゆうメイトに) 紙に賛否の理由を書かせてまで確認している、
- など、強請に近いやり方が見受けられました。

どうして周知の仕方が、抑圧的なトップダウンになってしまうのでしょうか？

セキュリティとプライバシーは密接な関係にあり、感じ方は人それぞれなので、個人情報に関する施策には、必ず強い賛否がでます。前回のマイナンバーもそうでしたが、本来なら、会社側が従業員に、なぜその個人情報を収集するのか、収集した後の運用方法はどうか、万が一もらした後の対策はあるか、など、丁寧な説明が必要なはずですが、本社・支社からの指示文書がどうなっているのか、私は見たことがないので、どこかで端折っているのか、もともと詳しい説明のない周知文なのか知りませんが、ただ「施策だから」と深く説明せずに始めては、従業員は不信を深めるだけです。

最近では、このように会社側と従業員間の意思疎通がおろそかになって、せっかくのよい施策・業務改善などがうまく伝わらずに強制のように思われてしまい、相互不信を積み重ねているように思えてなりません。

今回の「安否確認システム」は、本当に良いシステムなのだから、とにかく明るい安村氏のギャグのように、従業員みんなが「安心してください、登録してますヨ！」と胸を張って言えるような、登録の進め方をして欲しく思います。(T)

## 投稿2 こんなマンガを読みました

### 連載終了！ —少年ジャンプ黄金期の舞台裏—

巻来功士 イースト・プレス 925円+消費税

「メタルK」「ゴッドサイダー」など、1980年代後半に少年ジャンプの連載としては特異な怪奇マンガを描いていた巻来功士氏による、当時の回想マンガです。巻来氏の上京前から始まり、少年画報社でのデビュー、その後集英社で週刊少年ジャンプに連載するも短命に終わる顛末などが、普段の巻来氏のマンガには見られない軽快なテンポで読ませてくれます(残念ながら、エロは今回ナシ)。巻来氏は、ある理由(詳しくはマンガ内で)から編集者に恵まれなかったそうで、腕のいい漫画家でも、よい編集者がいないと傑作は生まれず、互いの信頼関係は大事なのだなあ、とつくづく思いました(奇しくも上の投稿と同じ結論)。

巻来功士ファンの【猫舌】でした



## 3. 10「忘れてはならない 東京大空襲」 平和集会に初めて参加してきました

3月になり暖かい日も多くなってきました。3月といえば毎年恒例の3. 10「忘れてはならない東京大空襲」の平和集会が『JP労組東京地方退職者の会』の主催で行われました。冒頭で述べた通りの3月の暖かさとはほど遠い寒さにもかかわらず、200人に近い方々に参加して頂きました。

私は今回初めて参加させて頂きました。まず、12時に墨田区にある東京都慰霊堂をお参りし、様々な当時の資料を見学してきました。その後、場所をみどりコミュニティセンターへ移動して、平和集会が行われました。集会では東京大空襲の実写映像を鑑賞し、主催者のあいさつを経て、ご来賓のあいさつがあり参加者の皆さんのトークで解散となりました。集会の途中で、なんば奨二 参議院議員が講演にきてくださり、平和に対する思いを熱く語って頂きました。

まず始めの東京都慰霊堂のお参りについての感想は、東京大空襲のあった日と言う事もありたくさんの方がお参りに来ていました。この日を思う人が老若男女、こんなにたくさんいらっしゃる事に正直びっくりしました。まず最初に慰霊堂に行き献花を行い、慰霊堂の中にある関東大震災の時の絵や東京大空襲で焼け野原になった東京の写真を見て、当時どれだけ悲惨だったのかを痛感しました。次に納骨堂に向かい、年に2回しか開く事がない内部を見させて頂きました。それだけ3月10日という日が特別の日だという事を実感しました。納骨堂にある骨壺には1つに500体もの骨がまとめて納められており、さらにその骨壺がお堂のなかにぎっしりと並んでいる光景を見て、思わず手を合わせなければと思うぐらいの感じがしました。

しっかりと手を合わせた後、東京大空襲で亡くなった方々の名簿が納められている所へ行きました。名簿 1 冊につき 2500 人分の名前が刻まれており、現在では 35 冊が収納されていて、およそ 8 万人ぶんの名簿を見ながら、その数の多さに愕然としてしまいました。初めて慰霊堂に来て、自分が知らなかった事が間近で見れた事が本当に良かったと思い、戦争について本当に考える 1 日になりました。

慰霊堂を後にして、平和集会が行われるみどりコミュニティセンターへ徒歩で向かう途中、東京大空襲で焼け野原になった地区を通り、皆と過去にあった出来事を話ながら向かいました。平和集会は退職者の会の皆さんが中心となって行われ、この集会の主旨や今回で 12 回続けてやって来たこと、また続けていく事が大切だと言うことが確認されました。私から見ると皆さんは私の父親と同じくらいの年齢で、戦争時代を体験した方がたくさんいらっしゃって戦争はしてはいけないと言う思いが本当に伝わってきました。

集会の後半は、会場の皆さんとのトークがあり東京大空襲のあった日の出来事を鮮明に覚えている人のトークや、当時の様々な様子を学習会などで知った人の話など皆さんのそれぞれの思いが伝わってくる大変勉強となる時間となりました。

最後に今回の集会に J P 労組新東京支部から組合員の皆さんの思いのこもった千羽鶴を持参しました。平和を思う気持ちは老若男女に関係なく皆同じだと私は信じています。戦争は必ず犠牲者が出ます。それがこの「3・10」は証明してくれています。「忘れてはいけない東京大空襲」の平和集会は戦争の本当の恐ろしさや、戦争の悲惨さを私に伝えてくれました。皆さんも 3・10 には、戦争と平和について考えてみてはいかがでしょうか？

### 「資料」

「東京都慰霊堂」とは？

かつては被服廠の跡地でしたが、1923(大正 12)年に発生した関東大震災の犠牲者約 58,000 人の遺骨を納められ、「震災記念堂」と名付けられました。

それから 21~22 年後に首都東京は太平洋戦争において焼夷弾爆撃を受け、関東大震災の数倍の被害を被りました。戦後、都内各地に仮埋葬されていた空襲犠牲者の遺骨を発掘し、約 105,000 人の遺骨は「震災記念堂」に奉安されました。1951(昭和 26)年に「東京都慰霊堂」と名称が改められました。

育保

日刊

# ア新東京

No.1800

2016年  
3月18日(金)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

# 「保育園落ちた」ブログ

## 「子を持つ親の切実な訴えは

## 国会に届くのか」

園落ちた日本死ぬ!!!」 わが子が保育園の入園審査に落ちた不満をつづった匿名女性のブログが波紋を広げている。

「昨日見事に保育園落ちたわ。どうすんだよ私活躍出来ねーじゃねーか。会社やめなくちゃならねーだろ。ふざけんな日本」

ブログの言葉遣いは乱暴で、眉をひそめる人だっているだろう。しかし、子どもを保育園に入れられず、離職の危機にいらるとの内容は切実だった。

2月にネット投稿されてから共感が広がり、国会でも取り上げられた。共働きが増えたいま、待機児童は深

刻な問題だ。

ところが、

国会で質問を

受けた安倍晋

三首相は「匿

名である以上、

本当かどうか

確かめようがない」などと答弁した。

質問をはぐらかしたかの対応が、

同じ境遇の母親たちに火をつけた。

「保育園落ちたの私だ」と書いたプ

ラカードを掲げる集会在国会前で開

かれ、ブログの趣旨に賛同する約2

万8千人の署名が塩崎恭久厚生労働

相に届いた。

政府は「1億総活躍社会」を掲げ、

重要課題に「待機児童ゼロ」を唱え

ている。ならば、子育ての現実と向

き合うことが不可欠だ。

しかし一連の流れからは、現に困



っている母親の助けになっっていないことが窺える。

確かに保育所などの定員は毎年増え、過去最多を更新し続けている。厚生労働省によると、昨年4月の定員は前年より14万人ほど多い247万人となった。

ところが、待機児童は7年連続で2万人を超えている。これらの数は、保育所入所を断念したものと無認可保育所への入所は計上しないそうなので、潜在的な需要はさらにあると受け止めるべきだ。

もちろん、数の確保だけでは十分とは言えない。保育の質も確保しなければ、母親は安心して子どもを預けられない。保育士の養成にも力を入れるべきだ。

しかし保育士の月給は、責任や労働の重さに比べ格段に低い。全職種

平均より10万円以上低い。思いきった待遇改善も必要だ。

保育の充実とともに、子育て世代を社会全体で支える仕組みづくりも整えていきたい。

男女を問わず、子どもと接する時間を増やせるよう、働き方を見直すことも必要だ。企業にも積極的な取り組みが求められる。

ただ、歴代政権が先送りしてきた問題でもある。口で言うほど待機児童ゼロの実現は簡単でない。

次回の参院選は衆参ダブル選挙ともいわれている。

日本の将来を考える上で重要な課題を、票集めの道具にするのではなく、建設的な議論を交わして欲しい。

〔E〕

## 火災共済・自然災害共済に 加入しよう!!

割安な掛金で、大切な住宅や家財を幅広く保証する共済です!!

火災による損害のほか、落雷や他人の居室からの水漏れなどによる損害にも対応。台風や洪水などの風水害に対しても共済金が支払われます。自然災害共済は保証範囲がさらにワイドに!! 地震、津波、噴火、盗難事故による損害に幅広く備えることができます。

詳しくは組合役員まで...

日 刊 JP 新東京	号 外	2016年3月18日(金)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

## ～ベアゼロ 一時金4.0月 昨年を下回る回答～

本部は、16春闘要求に対する次のとおりの回答をもって、17日に妥結をはかりました。

### <最終回答の主な内容>

- ◆定期昇給完全実施
- ◆正社員一時金、年間「4.0月」
- ◆正社員ベアに代わり、2016年度に限った措置として、夏期手当支給時に特別加算として「8,000円」を上乗せ支給
- ◆期間雇用社員に、従来の一時金制度に基づく支給とは別に、2016年度に限った措置として、夏期手当支給時に特別加算として上限「10,000円」を上乗せ支給
- ◆要員課題、今年度と同規模の採用・登用予定数を確保
- ◆新幹線等通勤者の通勤手当上限引上げ
- ◆期間雇用社員の無期労働契約への転換取扱い1年半前倒し  
そして、無期雇用社員の労働条件について3点改善
- ①病休の拡大、②休職制度の新設、③有給休暇の取得単位の拡大

(詳しい詳細は別添、組合事務室にあります)

#### ★各項の具体的な交渉状況等

##### (1) 正社員の賃金水準の改善

まずは、定期昇給を完全実施する考え方を示させた上で、本部は、「ベアの実施」と「一時金の一定水準までの回復」の双方を最後まで追求する姿勢をもって交渉を展開しました。一方、会社は、特に後年度への負担を回避しなければならないとの主張を繰り返し、ベアは困難との回答に終始しました。また、二次回答で「3.9月」の回答を示しつつも、どうしてもベアにこだわるのであれば、一時金も組み立て直さなければならないとの見解も示すなど、まさに一進一退の攻防が続きました。そして、会社は当初より、特別手当はなくしたいとの意思を明確に表明してきたことから、年間一括妥結を基本とした到達点を見出すための交渉が続きました。

##### (2) 期間雇用社員の処遇改善

二次回答において、「期間雇用社員に、従来の一時金制度に基づく支給とは別に、2016

---

---

年度に限った措置として定額を上乗せ支給する」との回答を示させました。本部は、昨年度までの春闘を通じ、郵政最賃の基本ベースの上積みを探求したものの、財源的にも極めて難しい状況にあり、昨年度まで部分的に資格給を積み上げてきた経緯等からも、時間給等の改善は困難と判断しつつ、一時金等の充実に絞り込んだ上で、あらためて交渉を展開しました。そのボリューム感については、全体の仕上がりの中で見定める必要があるとの認識から、具体的な内容については、交渉の最終ステージで判断を行うこととしました。

### (3) 期間雇用社員の特別休暇制度や福利厚生制度の充実

本部は、具体的には、期間雇用社員の産前産後休暇の有給化や無期転換の実現を前提とした期間雇用社員への社宅貸与を視野に入れ交渉展開をはかってきました。しかしながら、取得を希望する社員の多寡は別にして、有給化には財源が必要となり、協会けんぽに加入していれば、産前産後の期間は、休暇補償的位置付けをもった出産手当金の支給対象となっていること、社宅貸与にあたっては、社員の所属会社等が社宅を運営管理する日本郵便（金融窓口事業）に対し、市場価格に合わせた社宅料を支払うようになっており多大な財源確保が必要であること一等から、今春闘での具体的な前進は困難との判断を行いました。

### (4) 要員課題・長時間労働の抑制

本部は、局所等別労働力の配置に関しては、まだまだ課題があることは前提としつつも、これまで整理している労働力政策を基本に対応を進めることにより、ひとまず正社員比率の引上げをはかることができるとの認識に立って、最大規模の採用・登用を求めつつ、具体的な採用予定数等を示すよう求めました。そうした交渉の結果、昨年度とほぼ同規模の採用予定数を示させることができたこと等から、ひとまず本項の交渉は到達点と判断しました。なお、長時間労働の抑制に向けたやり取り等を含め、具体的な交渉状況等については別途周知します。

### (5) ワーク・ライフ・バランスの追求（時間外等の割増率引上げ）

要求に対し会社は、長時間勤務の抑制に取り組んでいくとしつつも、割増率のさらなる引上げには一定の財源を要する一方、一昨年の春闘妥結に基づく引き上げ以降の推移をみると、超勤時間の削減には必ずしも直結していないのではないかと主張を繰り返しました。本部は、一定の財源を要する現実にあるため、ひとまず本項に係わる具体的な前進は困難との判断を行いました。

### (6) 新幹線等通勤者の通勤手当の上限引上げ

会社から、異動による遠距離通勤を会社が認めた場合の上限を、現行合計10万円から合計14万円まで引き上げるとの回答を示させました。本部は、そうした回答を到達点と判断しました。なお、具体的な交渉状況等については別途周知します。

### (7) 法令順守の徹底とワークルールの確立

#### ア 36協定違反の撲滅・勤務時間の適正化

会社は、撲滅までは至っていないものの、特に、要員課題の顕著な郵便・物流職場においても、具体的防止策を展開する中で、36協定違反は大幅に減少（今年度は昨年度と比して半数以下）していることから、引き続き勤務時間の適正化に向けて取り組みの徹底をはかるとしています。本部は、特に、日本郵便においては、機能重視のマネジメントの取り組みによってマネジメントの高度化をはかり、勤務時間の適正化にもつながっていくも

---

---

のとの認識をもって、引き続き状況を注視し、必要な対応をはかっていくこととします。

#### イ 無期労働契約への転換

会社は、二次回答において、無期転換を申し込める時期を法律上の規定から1年早めて「2017年4月1日」からとする制度構築をはかりたい等の回答を示してきました。本部は、さらなる前倒しと同時に処遇の改善もはかるよう強く求め、さらに半年の前倒しと3点の処遇改善（①病休の拡大、②休職制度の新設、③有給休暇の取得単位の拡大）を行うとの回答を示させました。この結果は、期間雇用社員の雇用の安定化をはかるために極めて大きな意味を持つものと前向きに評価し、本項に係わる交渉の到達点と判断しました。

#### ウ 65歳定年制の確立

会社は、別途見直し（案）を示すと回答してきました。本部は、早期に考え方を示すよう求め、あらためて議論を行うこととし、本項に係る回答について受け止めました。

### ★交渉の最終ステージにおける局面打開に向けた具体的な交渉状況

#### （1）メニュー論 [具体的な改善内容に係る議論]

本部は、最後の最後まで、「ベアの実施」、「一時金の一定水準までの回復」、「期間雇用社員の一時金等の充実」にこだわり、全体の仕上がりをもって判断することを前提に、それぞれに一定の回答を示すよう求め続けてきました。しかし、会社は、単年度の損益見通しのみならず、中期経営計画の目標に追いついておらず先行きが極めて不透明との理由から、後年度に負担を残す処遇改善は困難との強い姿勢を頑なに崩しませんでした。

そうした交渉を繰り返す中で、「後年度に負担が残るベアにどこまでもこだわるなら、一時金を含め、二次回答で示した回答もリセットした上で、トータル的な見直し検討も必要」との会社の姿勢が見え隠れするような様相を呈してきました。したがって、本部は、完全に平行線を辿った局面を打開するために、単年度でのベアと同等の原資確保を視野に入れ、後年度負担を避ける形での処遇改善に向けた具体的な工夫を行うよう求めました。

#### （2）ボリューム論 [改善原資規模に係る議論]

一方で、単年度の損益見通しも極めて厳しい状況にあり、会社は、日本郵便の経営見通しについて、「3兆円規模の売上高があるものの、利益水準は1%も確保できない極めて低い水準に止まっている」、「特に、郵便・物流事業は、郵便料金の見直し等の想定を除くと、税負担の増加等も影響するため、成り行きでは実質赤字である」、金融2社についても「マイナス金利の影響等があり、より一層のコスト削減が急務」等との主張を繰り返し、具体的な有額回答を引き出せない状況が最終盤まで続きました。

そうした中で、ベアに変わる後年度負担を避ける形での処遇改善に向けた具体的な工夫を行うよう申し入れたことにより、大きく局面が変わり、まずは「一時金4,000円」との回答を示させることができました。次に「正社員のベアに代わる措置としての特別加算」を行う考え方を示させ、すでに示させていた「期間雇用社員への特別加算としての定額上乘せ」と合わせ、限られた財源の中での具体的な配分に向けた交渉に入ったところです。最終的な判断は、利益水準が極めて低い日本郵便をベースに行うこととなり、「正社員への特別加算8,000円」と「期間雇用社員への特別加算上限10,000円（2500～10000円）」との回答まで積み上げることができました。

---

### (3) 年間一括妥結

本部は、正社員の一時金が一定の水準にのることを前提に、年間一括妥結とするべく、交渉を展開してきました。会社も、特別手当をなくしたいとの思いから、当初から年間一括妥結をはかりたいとの意思を示してきました。しかしながら、もちろん一定の水準の認識はそれぞれ異なり、会社は「3. 9月」でも特別手当をなくしたいとの強い意思を示してきていました。そうした中で、メニュー論とボリューム論の両面からの厳しい交渉を通じ、「4. 0月」の大台にのせることができたことから、特別手当をつけずに整理することとし、11春闘時の大幅引下げ以降実施してきた日本郵政共済組合の特認貸付と会社の利子補給についても、あわせてとり止めることについて判断を行いました。

#### ★最終的な本部の妥結判断等

##### (1) 株式上場後の春闘を一定展望することができるものと認識

本部は、各機関における抗議行動等を含めた春闘取り組みのあと押しを受け、終始一貫して、社員の日頃からの努力によって無事株式上場を迎えることができたこと、そして、特に日本郵便においては、繁忙時期と重なったにもかかわらず、マイナンバー配送案件への対応を乗り切ったこと等に、しっかりと報いるよう強く求め続けてきました。そうした交渉の結果示させた回答により、要求額との乖離は否定できないものの、現実的な数値分析からすると、ほぼ限界に近い財源を持ち出させることができたものと判断しています。加えて、期間雇用社員の処遇改善も、無期労働契約への転換の整理を含め、一定の成果を得ることができたと判断しています。

また、上場後初めて迎えた春闘で、一括妥結に至る一定の水準に達したものと判断ができたことや、働くものへの配分を一定行わせることができたこと等は、今後の春闘を展望する上でも、一定の成果と位置づけることができると認識しています。

##### (2) 数値的現実を直視して持続的成長・発展に向けた運動展開へ

一方で、あらためて経営環境の厳しさをより実感することとなった春闘ともなりました。ユニバーサルサービスのコスト負担のあり方に関する議論は行われたものの、まずは企業としての自立が求められている中で、特に、郵便・物流事業は極めて低い利益水準にあること、金融2社への新規事業の認可等の上乗せ規制も残っていること、そして、マイナス金利の影響もあり、先行きが極めて不透明であること等、日本郵政グループの持続的成長・発展に向けたハードルは多く立ちはだかっています。


また、職場の要員課題、高い営業目標の設定と推進のあり方に係わる課題、車両・備品の配備等に係わる課題一等、いずれも経営収支と密接に関わっており、処遇の改善をはかることにより人件費負担が高まれば、その他の課題にも少なからず影響を及ぼす構図にあることも冷静に認識しておく必要もあります。

今後は、引き続き関連子会社との春闘に全力で取り組みます。

そして、春闘の取り組みや結果を各機関で共有しながら、政治的課題の解消のためにも“なんば奨二参議院議員の再選”に向けたさらなる運動展開や、生産性向上等に向けた政策議論等の運動展開につなげていくこととします

---



	No.1801	2016年3月22日(火)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

**春闘署名131,304枚・330,844筆**  
**本社には、決議文 1,311通、抗議レタックス 1,807通**

3月10日に、121,438枚・307,096筆となる組合員の切なる訴えをこめた署名を会社に提出し交渉を行うとともに、その後、会社の回答に対する抗議行動を各機関に要請した。

最終的に、本社に送付された集会決議文は1,311通、抗議レタックスは1,807通（ともに3月18日現在）となり、春闘署名は131,304枚・330,844筆（3月17日現在）にのぼった。

地本	組合員数	署名		集約率	
		枚数	筆数	枚数/組合員数	筆数/組合員数
北海道	14,470	7,851	19,554	54%	135%
東北	20,046	9,054	21,888	45%	109%
関東	29,630	19,235	42,153	65%	142%
南関東	13,095	7,090	14,313	54%	109%
東京	30,727	14,537	31,277	47%	102%
信越	9,655	6,479	19,910	67%	206%
東海	22,193	8,107	26,717	37%	120%
北陸	5,774	2,470	6,197	43%	107%
近畿	39,246	22,629	56,706	58%	144%
中国	15,487	13,292	33,891	86%	219%
四国	8,692	5,611	10,838	65%	125%
九州	28,877	12,985	40,794	45%	141%
沖縄	2,731	1,878	6,223	69%	228%
本部	39	86	383	221%	982%
合計	240,662	131,304	330,844	55%	137%

## ☆ 参議院議員 なんば奨二 メールマガジン ☆

つ な げ よ う 絆 心 ひ と つ に

## ◇ 16春闘 好循環シナリオの崩壊

16春闘に大きな影響を及ぼす大手先行組合が各企業からの有額回答を受けて妥結しました。「官製春闘」3年目の16春闘。企業利益も過去最高を記録するなど期待感が大きい中、ベアは3年連続のアップとなりましたが、水準は低調で大半の企業で前年実績を下回る結果となりました。

異次元と表される日銀の金融緩和政策をもって、円安効果による企業業績の回復を通じ、賃上げをテコに消費を拡大させ、経済の好循環を実現するというアベノミクスの戦略は綻びを見せたと言えます。併せて見誤ったのは日銀の「ゼロ金利政策」。「効果が出るのは暫く先」と強弁しても市場の不安感を煽る結果となったことは間違いありません。

デフレ脱却もGDPの拡大も物価指数アップも金融緩和政策のみでは困難であり、実効性のある成長戦略を描くことが求められています。政権がこれまでアベノミクスの成果として述べてきた「過去最高の企業利益」「有効求人倍率の増」「失業率の低下」「正社員の増」「GDPの拡大」といった数値が賃金の引き上げに繋がらないことは、黒田日銀総裁の言葉を借りれば「不可思議なこと」なのででしょうか。

日 刊 JP 新東京	No.1802	2016年3月23日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

## 「2016 JP 労組東京フェスタ」 の開催について

日頃より、なんばカードや春闘署名等各種組合活動へのご協力誠にありがとうございます。

さて、今年も「JP 労組東京フェスタ」を開催いたします。

JP 労組東京フェスタは、毎年恒例となっており今年もステージイベントの充実を考え参加者がより楽しい一日を過ごせるよう企画いたします。

また、東日本大震災の発生から5年を経過した現在も、私たちがサポートする福島連協・相双支部エリアでは、未だに原発事故の影響で厳しい状況に置かれており、心の交流として現地の組合員を招待しサポート活動としての取り組みとしています。

さらに、JP 労組東京が取り組むカンパ活動も含めた企画として開催しますので、よろしくお願ひします。

1. 日 時 2016年6月5日(日) 14時開演～17時30分(終了予定)  
12時30分より受付(予定)
2. 場 所 TOKYO DOME CITY HALL  
※別紙 地図参照  
文京区後楽1丁目3-61 (MEETS PORT 内)
3. 入 場 料 無料  
ただし、JP 労組東京が取り組む募金活動のカンパ金として、1人500円のカンパについて、ご理解とご協力をお願いします。
4. 対 象 者 組合員とその家族に限定(友人・知人不可)
5. プログラム (1) オープニングセレモニー(仮) 14:00～14:40(40分)  
(2) 第1部 ライブショー 14:50～16:20(90分)  
テツ&トモ、U字工事、マギー審司、たんぽぽ  
※出演者の順番等は別途となります。  
(3) 第2部 お楽しみ大抽選会 16:30～17:30(60分)  
※内容・時間は変更することもありますので予めご了承ください。

1. 場内イベント (1) JP労組東京が取り組む募金活動  
(2) 相双支部サポート活動写真展  
(3) リサイクルブックエイド・書損はがきの取り組み  
(4) 「共済商品PR」  
(5) お菓子つかみどり(小学生以下対象：入場から開演まで)  
(6) その他

※内容は変更することもありますので予めご了承ください。

7. 申込方法 (1) 参加申込方法について  
ア ハガキによる「入場引換券」の募集を行う。  
イ 周知方法  
(ア) ポスター(準備出来次第職場発送)を発送します。  
(イ) 機関紙 Jump up Tokyo 第106・107号(3・4月号)。  
(ア) ホームページ  
(イ) Joy Joy JP Park(福利厚生冊子)裏表紙  
ウ **募集締切 2016年4月28日(木) 消印有効。**  
エ 入場引換券応募者多数の場合は抽選とし、当選者には各職場  
へ参加者分の「入場引換券」を郵送します。(準備でき次第)  
(2) その他

組織拡大対策や定員に満たない場合等は別途周知します

8. 応募要領 ハガキに(1)家族1枚)、①応募者(組合員本人)の氏名、②所属会社、③所属局・事業所名、部・課名、④希望席数※参加者数中で席が必要な数⑤参加者全員の氏名、⑥自宅住所を記入し下記の送付先に郵送して下さい。

★「入場引換券」希望ハガキの送付先

〒106-8797 東京都港区麻布台1-6-19

日本郵政グループ飯倉ビル5F

JP労組東京「フェスタ」係

2. その他 (1)「入場引換券」は当日受付にて「座席指定券」と引換になりますので、当日必ずお持ち下さい。  
(2)「入場引換券」は、「職場発送」とし、プログラムの詳細等を併せてお知らせします。  
(3)結果にかかわらず、応募者全員に「通知」を職場発送いたします(結果に関するお問い合わせは受け付け出来ませんので、予めご了承ください)  
(4)内容について、若干の変更がある場合もありますので、予めご了承ください。

## 郵政グループ計で正社員約8,955人を確保！ 2017年4月新卒採用・登用数

### 2016 春季生活闘争要求 項番3 要員課題(回答抜粋)

貴組合と継続して議論している労働力政策を踏まえ、適正な要員配置を進めていきたいと考えており、新卒採用及び月給制・時給制契約社員（日本郵便の短時間社員を含む）からの正社員登用を積極的に進め、安定的な労働力確保に努めていくこととしたい。正社員登用時期については、4月1日定期人事異動時期の登用による適切な人材の配置の必要性（新規採用者の配置を含む。）、各種採用事務作業スケジュール等の制約から4月1日登用としているところであり、是非、ご理解いただきたい。新卒採用者の予定数確保にあたっては、これまでも採用説明会等による母集団形成、採用選考、内定者フォロー等の各段階で必要な取り組みを実施しているところ。しかしながら、一部の職種において採用予定数を確保できていない現状等を踏まえ、2017年4月の新卒採用に際しては、①母集団形成のための採用説明会等の効果的な実施②内定数確保のための選考実施方法の工夫③辞退抑制のための内定者フォロー策の充実など、採用予定数確保のために最大限の努力をしてまいりたい。

### ■ 2017年度新卒採用数予定数 6,315人(各社エリア別は別途)

	合計	地域基幹職等	一般職	総合職
日本郵便	5,460人	3,300人 ・郵便物流 1,000人 ・窓口 1,000人 ・JP金融 1,300人	2,100人 ・郵便物流 1,000人 ・窓口 1,100人	60人
ゆうちょ銀行	560人	440人	—	120人
かんぽ生命保険	265人	業務職 85人 営業職 40人	85人	55人
日本郵政	30人	10人	—	20人
グループ計	6,315人	3,875人	2,185人	255人

### ■ 2017年度正社員登用(一般職)予定数 2,640人程度(具体的実施方法は別途)

グループ計	日本郵便 2,550人程度		ゆうちょ 銀行	かんぽ 生命保険	日本郵政
	郵便物流	窓口			
2,640人程度	2,000人程度	550人程度	50人程度	35人程度	5人程度

# 新東京写真部 春の撮影会

## 千葉 小湊鉄道



2016年4月11日(月曜日)

8時30分五井駅東口集合



### 撮影テーマ

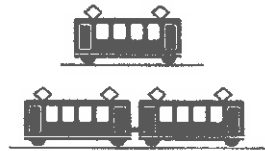
「広い」と「黄色」

おまけで「鉄道にかかわる人たち」のろ本

### 撮影スケジュール(案)

五井駅9:02発・・・五井駅17:05着

養老渓谷駅、飯給駅、散策、足湯、  
足湯がありますのでタオルを忘れずに!



写真部員募集しています。

## 東京地本コース 書損はがき 集めています

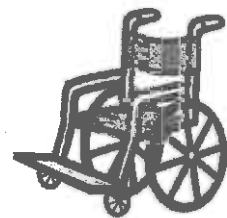
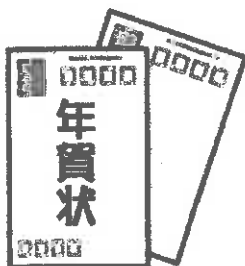
・社会福祉協議会が福祉機材(車椅子等)に形を変え寄贈しています。

・昨年は東京フェスタで595枚の  
書損はがきが集まりました。

・年賀状の書き損じや暑中お見舞いの残りなど不要なはがきをコース(青年部)が集めて換金し、寄付をする活動です。

・組合事務室にお持ちいただくか、お近くの組合役員へ手渡しして下さい。4月20日に郵送します。

ご協力お願いします。



日 刊 新東京	No.1804	2016年3月25日(金)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

## 二普分会 送別会開催

暖かくなってきた春先の3月6日(日)に二普分会の送別会を、はなの舞 東陽町4丁目店で開催しました。今年度の退職者は安田総括課長1名と言う事でしたが、それでも社員やゆうメイト合わせて30名もの組合員に参加していただきました。休みの方、勤務終了後の方、忙しい月始めにもかかわらず参加して頂きありがとうございました。。

会は6時半にスタートし、冒頭手塚分会長より安田総括へのねぎらいの言葉があり、その後なぜかテンション高め(!)のTさんの乾杯で会が盛大にスタートしました。安田さんに対する思いが大変強く感じられるスピーチで、とても目頭が熱くなる内容でした。

会の中盤には、安田総括より挨拶があり今までの経歴や職場での思い出を語っていただきました。さらに2月から新しく二普の仲間に加わった建部さんからも挨拶をいただきました。大変ありがとうございました。

会はお酒が入り過ぎたせいか、より一層大いに盛り上がり、この機会にいろいろな人と交流を図ろうと瓶ビール片手につぎまわる人、ジョッキを片手に「飲んでますかー!」とはしゃぐ人など、社員ゆうメイトの垣根を越えた楽しい会となりました。新たな仲間との交流や、垣根を超えたトークは、職場に大きな絆をはぐくんでいると心から感じました。

1次会終了後、多くの方はそのまま2次会の会場になだれこみ(笑)再び大いに盛り上がりました。2次会では安田さんにも出席して頂き、今まで経験したいろいろな話をしていただきました。夜遅くまで、本当にありがとうございました、そして大変お疲れ様でした。また、これからもよろしく願いいたします。

今年度退職者 二普分会

安田 秀 総括課長  
長い間大変お疲れ様でした。

## 中央連協「国会見学会」開催について

「組合員の政治意識の向上」を目的に、国会見学会を開催しますので、この機会にぜひご参加ください。

日時：2016年4月14日(木)  
10:30~14:30(交流会含む)

集合場所：10:30参議院議員会館入り口前集合

参加対象：中央連協内の組合員とその家族

参加人数：各支部4名

内容：国会見学/国会内での昼食/意見交換会

備考：服装はジーパン、短パン、サンダル等は不可

雨天決行としますが、悪天候で中止にする場合は前日に判断。

### なんば奨二のプロフィール

1959年 岡山県美星町生まれ  
1977年 岡山県玉島郵便局入局  
1998年 労働組合中央本部役員  
2007年 JP労組結成、初代書記長  
2010年 第22回参議院議員選挙で当選



### なんば奨二事務所のご案内

〒100-8962  
東京都千代田区永田町2-1-1  
参議院議員会館821号室  
TEL. 03-6550-0821  
FAX. 03-6551-0821

なんば奨二の最新情報はホームページで! <http://s-namba.jp>



# 第八回執行委員会

## 職場課題の解決へ向けて 組合機能強化と分会体制を強化していこう

3月24日、第8回執行委員会を開催しました。

荒牧支部長から「すでに御承知かと思いますが、異動の内示がありました。対話不足もいぬめないものもあります。組合員の切実な意見を集約し、職場課題を解決していくために、組合機能強化と分会体制を今一度強化していきます。みんなに協力してもらい、これからもがんばっていきましょう。」と開会のあいさつが

ありました。

支部長書記長会議の報告をしながら新東京支部の課題を論議しました。

①3月11日東日本大震災から五年経った。忘れてはならない風化させてはならない、②4月1日新規採用新東京なし、③民主党と維新の党が統合、民進党となった、④西室社長入院2ヶ月、4月からゆうちょ銀長門社長が新社長となる、⑤組織拡大強化期間の協力ありがとうございます

した、組合員台帳の現行化をしていきます。「退職者の会」組織拡大も取り組んでいます、⑥春闘は報告の通り一時金4・0月夏8000円支給ベアゼロで本部はギリギリの妥結、期間雇用社員スキルに応じて夏に2500円、10000円支給、⑦奨学金制度改正の署名東京8592筆(新東京344筆)ありがとうございます、⑧きずなのDM3月下旬送付、⑨JPSマイル推進49支部中14支部報告あった、⑩36協定を締結した、⑪機能重視のマネジメント注視していきます、⑫なんば国政報告会5月24日と6月18・19日予定、国会見学会募集4月14日、ユースの旗、花びらメッセージ、⑬共済のすすめ、ケガや病気になるまにに加入しましょう、⑭選挙管理委員会、⑮東京大空襲の集会に初めて参加「知る」ことたくさんありました、続けていくことの大切さわかりまし

た」、3月30日に歩いて北砂の東京大空襲資料センターへ行きながら江東区の慰霊碑をめぐります、⑯全国大会6月1日に向けて取り組んでいこう、⑰4月13日に年度末会計締めと会計監査予定、⑱4月20日拡大執行委員会を予定、などなど課題は多岐にわたりました。

JP労組の求心力を高め支部分会機能強化することについて論議しました。「職場がキツキツとなり要員がたりないためいいねいな声かけや組合員との情報交換がうまくできていない」、「職場が高齢化し組合役員の担い手がなくなっている」、「活動がやりづらくなっている非協力の組合員も現実にいる」、「まだ未熟なので勉強します、分会の役割はでかい」、「分会会議あまりできていない」、「組織拡大といわれても異動で減員補充なし、組合なにやっているのといわれた」、「若い人が集まってきて盛り

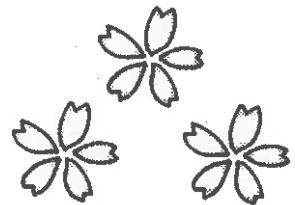
上がってきた」、

「職場の問題グチグチいうだけでなく、集約して解決していこう」、「局側との意見交換が足りていない、認識のずれがある」

などなど普段思っていることを出し合い職場風土改善にむけて前向きに論議しました。

職場の喫緊の課題として、羽田は、航空保安の強化で業務圧迫、3月から昼間だけマーカーとレ点チェック一つ一つやっているがどうにもならない。仕事増えて業務厳しいのに減員されたまま、4月からさらに人減らされる。年休規制、休憩休息とれずX線きちんとやるには増員しないとムリ。

2特は、北部局開局以降到着が後半へ集中しているかもしれないが伝下2で速達不結束した。絶対的に人



足りない。ずっと人を減らされてきているので稼働の限界、局にいつても足りているといわれる。認識がズレている。書留や速達を点検しないで差立っていることもありあつかいずサン。応援もらうなら増員しかない。

1特は、X線できていない。3人体制でといわれているが2人がやると。重要な業務が応援でいいとは思えない。

1普、夜間の業務を中断させて応援を無理矢理供出されることもある。要員あまつているというのは間違い。江戸川2パスなど新しい業務増えている。あっちゃやれ、こっちゃやれでは質の高い仕事ができない。他部応援で、スキル評価にも他部業務を手伝っているなか、現行のままでいいのか。手当等、要因補充がなされるまでの処置を考える必要がある。職場単位で足りないところを補充しないと破綻する。

日 刊

# ア 新東京

No. 1 8 0 6

2016年  
3月29日(火)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線 4353

## 野球サークル『新東京』

### 2016年活動

3月23日(水)、夢の島野球場において、野球サークル『新東京』の練習を行い、2016年の活動がスタートしました。

冒頭、武田監督より「球春到来ということ、今

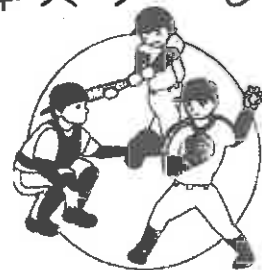
日から練習に励み、まずは中央連協大会を2連覇しましょう」と挨拶があり、練習に参加してくれた本社チームの木下さん、日本橋チームの伊藤さん・児玉さんを紹介し、総勢12名で練習を

開始しました。

最初に、ランニング・ストレッチで体を温め、キャ

ッチボール・トスバッティングをし守備練習が始まりましたが、内野↓外野と連続でノックを受けため、皆バテバテでした。

休憩を挟み打撃練習をし、2016年初練習が終了しました。



(うらへ)

翌日の24日(木)に「中央連協野球大会」の組み合わせ抽選が行われ、我が『新東京』チームは、初顔合わせとなる「東京銀座」チームと一回戦を戦うことになりました。

今年で、野球サークル『新東京』は、5年目を迎えます。

「今年こそは、全国大会出場」を目標に一年間頑張りますので、引き続き応援をお願いします。

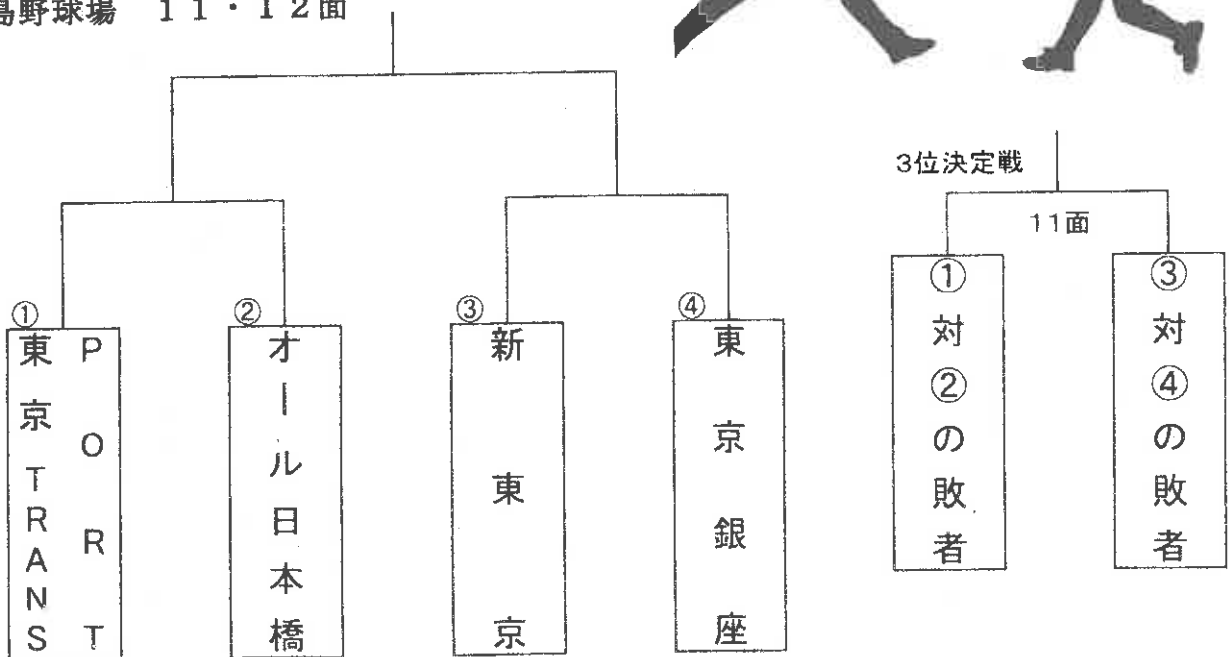
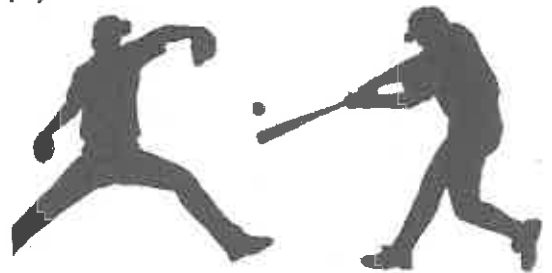
キャプテン 石井

## 中央連協野球大会試合組み合わせ (トーナメント)

平成28年5月18日(水)

試合開始 9時～

夢の島野球場 11・12面



日 刊

# ア新東京

No. 1807

2016年  
3月30日(水)

日本郵政グループ  
労働組合  
新東京支部  
広報部

03-5606-6784  
内線4353

日本郵便株式会社

## 2016経営計画示される

3月18日、本部は『2016年度経営計画』について、会社から説明を受けました。

本部は、2016年度は、株式上場後の実質初年度、中期経営計画2年目であり、成長・発展していく企業への礎を築く重要な年度と受け止め、まさに全社員が一丸となり、自信をもって日々の業務を遂行していくための環境整備が重要

であり、これまで以上に『現場の正しい状況をつぶさに把握し、改善していく』ことについて共通認識を図りました。

新東京支部に関連する『郵便・物流事業』のポイントは以下の通りです。

○本部は、ゆうパック事業の黒字化達成には、取扱個数に拘ることなく、単価の改善やコストの削減が不可欠であるとの

認識に立ち、採算性の改善に向けた取り組みを強く求め、状況を注視してきました。会社は、営業活動で取扱個数の拡大を図るとともに収益率の改善に取り組むことで、ゆうパックを含めた貨物事業の赤字幅は縮小してきており、取り組みの強化・継続を通じて、2016年度のゆうパック黒字化を実現していくとの考え方を示しました。

○本部は、生産性向上施策は、現場の理解を得た上で、さらに現場の知恵と工夫を活かした取り組みとすることで、モチベーションの向上にも繋がることから会社に現場の状況を正しく認識し、適切な指導を行なうよう求めたうえで、2016年度の具体的な取り組みに

ついて質しました。会社は、2016年度については  
①コストコントロールレベルの更なる向上、  
②D O S S等を活用した生産性の向上、  
③現行の業務フロー・業務プロセスの見直しによる生産性の向上に取り組むとの考え方を示しました。

本部は、前記のような協議等を通じて、2016年度の経営推進にあたっての基本方針、および重点施策等とともに、郵便局段階における理解浸透に向けて丁寧な周知をおこなうことについて、認識あわせを行いました。また、4月から機能重視のマネジメントの取り組みを進めていくとしていますが、社員が十分理解するこ

とが前提となることから、丁寧な社員説明を行い、理解浸透をはかるよう、あらためて強く求めました。

2016年度経営計画（郵便・物流事業抜粋）

2016年度の位置づけ

- ①株式上場後の実質初年度の年
- ②新グループ中期経営計画の2年目の年

2016年度経営計画の基本方針

持続的成長に向けて安定的な経営基盤の構築

成長するeコマース市場を軸とした収益力向上と生産性向上による黒字体質への転換

競合他社に打ち勝つための、より高度なマネジメント体制の構築

基本方針実現のため収益力向上、生産性向上・ネットワーク価値向上及び企業基盤の強化の3つの切り口により重点施策を設定



## 退職者の皆様

# 長い間お疲れ様でした

本日、定年退職を迎える組合員の皆様、誠におめでとうございます。そして、長い間本当にお疲れ様でした。

また、組合活動についても多大なるご理解とご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

定年を迎えるある先輩に伺ったところ、入局は1974年(昭

和49年)だったそうです。

1974年といえれば私はまだ物心がつくか付かないかの年でしたが、当時の出来事などを調べてみますと、オイルショックの影響で急激に物価が上昇し、戦後初のマイナス成長となるなど、高度経済成長が終焉を迎えた年だったようです。今年退職される方々はまさに激動の時代に入局され、その後も大きな政

治や経済の変化、めまぐるしく変わる職場環境、そして、郵政労働運動の激流の中を渡ってきた世代でもあります。

これからは自分のペースで新たな人生を歩んでいって頂きたいと思います。

また、『再雇用社員』として、再び職場で共に働く方は、今後とも後輩への指導と様々な経験の継承をお願い申し上げます。

永きにわたり、仕事、組合活動へのご尽力とご協力、そして多くのご指導、ご鞭撻をたまわり誠にありがとうございます。

健康第一で、第二の人生を楽しんでください。

新東京支部 支部長 荒牧 栄司

## 2016年3月31日付けで退職される組合員の皆様

### 定年退職者

第一普通郵便分会 矢中 貴一さん 第一普通郵便分会 木村 徹さん  
第二普通郵便分会 安田 秀さん 第二特殊郵便分会 福山 裕二さん  
第二特殊郵便分会 岡村 剛さん 第一輸送分会 田中 良幸さん  
第一輸送分会 宗末 隆文さん 羽田分会 島田 恒男さん  
郵便窓口分会 高瀬 喜博さん 郵便窓口分会 植田 雅之さん

### 勸奨退職

第二特殊郵便分会 榎本 俊宏さん 羽田分会 小林 由和さん

### 高齢再雇用終了

第一普通郵便分会 渡邊 慎慈さん 第一普通郵便分会 箱崎 誠二さん  
第一普通郵便分会 伊藤 敬一さん 第一特殊郵便分会 飯田 敬則さん  
第一特殊郵便分会 吉岡 光行さん 第一特殊郵便分会 中島 敏雄さん  
第一輸送分会 佐藤 博さん 第一輸送分会 土田 宏樹さん

第一輸送分会 猪野 幹夫さん 第一輸送分会 荒内 義人さん  
第一輸送分会 武藤 喜代位さん 第一輸送分会 孤峰 政雄さん  
羽田分会 岩崎 省二さん 郵便窓口分会 福島 勝美さん  
第一ゆうパック分会 安藤 昭三さん 第二ゆうパック分会 武藤 守好さん  
第二ゆうパック分会 内田 栄二さん 第二ゆうパック分会 綱島 博文さん

長い間お疲れ様でした。

